

2020 年

沖縄県感染症発生動向調査事業報告書

沖縄県保健医療部ワクチン接種等戦略課
沖縄県衛生環境研究所

はじめに

沖縄県の感染症発生動向調査事業の推進につきましては、一般社団法人沖縄県医師会をはじめ、定点医療機関など関係者の皆様方に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本事業は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき実施しており、感染症の発生動向を継続的に把握し、その分析を行い、情報を公表することによって、感染症の発生及びまん延を防止することを目的としています。

2019 年 12 月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認された新型コロナウイルス感染症は、その後世界的な大流行を引き起こし、国民生活に大きな影響を与えました。県内では 2020 年 2 月 14 日に初めて陽性者が確認されて以降、同年第 53 週までに 5,477 人の届出が報告されましたが、特に人の動きが活発になる時期に大きな流行が見られました。現在も流行が続いていることから、検査・医療体制の構築やワクチン接種等による予防啓発を推進しているところです。

他の感染症につきましては、渡航者の減少や新型コロナ感染予防対策の普及等に伴い、飛沫感染や接触感染で広がるインフルエンザ等の感染症の多くで届出数の減少が見られた一方で、性器クラミジア感染症等の性感染症の届出数は例年と同等もしくは多くなっており、今後も動向を注視していく必要があります。

本県としましては、引き続き関係機関と連携を図りながら、患者情報等の収集・解析・情報還元を積極的に行うとともに、本事業の推進と感染症対策の強化に努めて参ります。関係機関の皆様方には、今後とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2022 年 3 月

沖縄県保健医療部ワクチン接種等戦略課長

目 次

感染症法における届出対象疾患一覧	1
I 事業の概要	3
1 県内の保健所別定点数	4
2 感染症発生動向調査事業定点医療機関一覧（沖縄県）	5
3 報告週対応表および定点種別定点数（全国）	6
II 報告の概要	7
1 全数把握感染症（90疾患）の報告状況	
(1) 新型コロナウイルス感染症 (2) チクングニア熱	7
2 五類定点把握感染症（週報18疾患、月報7疾患）の報告状況	
(1) 週報	7
(2) 月報	8
3 週別患者発生状況	
(1) 報告数一覧表（沖縄県）	9
(2) 報告数一覧表（全国）	9
(3) グラフ一覧（沖縄県）	10
(4) グラフ一覧（全国）	12
4 月別患者発生状況	
(1) 報告数一覧表（沖縄県）	14
(2) グラフ一覧（沖縄県）	14
(3) 報告数一覧表（全国）	15
(4) グラフ一覧（全国）	15
III 定点把握対象 五類感染症（週報・月報）発生状況	
1 週報	
(1) インフルエンザ／小児科定点	
インフルエンザ	17
RSウイルス感染症	20
咽頭結膜熱	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24
感染性胃腸炎	26
水痘	28
手足口病	30
伝染性紅斑	32
突発性発疹	34
ヘルパンギーナ	36
流行性耳下腺炎	38

(2) 眼科定点		
急性出血性結膜炎	・ ・ ・ ・ ・	40
流行性角結膜炎	・ ・ ・ ・ ・	42
(3) 基幹定点		
細菌性髄膜炎	・ ・ ・ ・ ・	44
無菌性髄膜炎	・ ・ ・ ・ ・	46
マイコプラズマ肺炎	・ ・ ・ ・ ・	48
クラミジア肺炎	・ ・ ・ ・ ・	50
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	・ ・ ・ ・ ・	52

2 月報

(1) 性感染症(STD) 定点		
性器クラミジア感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
性器ヘルペスウイルス感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
尖形コンジローマ感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
淋菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
ア. 疾患別定点当たり報告数（月平均）の年次推移	・ ・ ・ ・ ・	56
イ. 性別・年齢別患者報告数（沖縄県：2020年）	・ ・ ・ ・ ・	57
(2) 基幹定点(薬剤耐性菌)		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	58
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	60
薬剤耐性緑膿菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	62

IV 資料編

1 各表（週報及び月報）		
表1 疾病分類別報告数（沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	65
表2 疾病分類別報告数（全国）	・ ・ ・ ・ ・	68
表3 疾病別、年齢別区分による比較（週報・沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	71
表4 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	72
表5 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県(男性)）	・ ・ ・ ・ ・	73
表6 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県(女性)）	・ ・ ・ ・ ・	73
2 全数把握感染症（全医療機関報告 2019年1月1日～12月31日）		
(1) 一類感染症	・ ・ ・ ・ ・	74
(2) 二類感染症	・ ・ ・ ・ ・	74
(3) 三類感染症	・ ・ ・ ・ ・	84
(4) 四類感染症	・ ・ ・ ・ ・	85
(5) 五類感染症	・ ・ ・ ・ ・	87

3	定点把握対象 五類感染症（週報および月報）	
	感染症発生動向調査システムと警報・注意報の解説	95
(1)	週報	
	ア．インフルエンザ/小児科定点	
	インフルエンザ	96
	R S ウイルス感染症	98
	咽頭結膜熱	100
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	102
	感染性胃腸炎	104
	水痘	106
	手足口病	108
	伝染性紅斑	110
	突発性発疹	112
	ヘルパンギーナ	114
	流行性耳下腺炎	116
	イ．眼科定点	
	急性出血性結膜炎	118
	流行性角結膜炎	120
	ウ．基幹定点	
	細菌性髄膜炎	122
	無菌性髄膜炎	124
	マイコプラズマ肺炎	126
	クラミジア肺炎	128
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	130
(2)	月報	
	ア．性感染症(STD) 定点	
	性器クラミジア感染症	132
	性器ヘルペスウイルス感染症	133
	尖圭コンジローマ感染症	134
	淋菌感染症	135
	イ．基幹定点(薬剤耐性菌)	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	136
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	137
	薬剤耐性緑膿菌感染症	138
4	病原体検出状況	
	表1 年別・疾患別検査件数及び病原体検出数（沖縄県：2016-2020年）	139
	表2 月別・疾患別検査件数及び病原体検出数（沖縄県：2020年）	140
	表3 検出病原体一覧（沖縄県：2020年）	141
V	参考資料	
	結核の発生動向（沖縄県：2020年）	143
	腸管出血性大腸菌感染症の発生動向（沖縄県：2020年）	145
	梅毒の発生動向（沖縄県：2011年～2020年）	148
	後天性免疫不全症候群(HIV感染者/AIDS患者)の発生動向（沖縄県：2011年～2020年）	151
	新型コロナウイルス感染症の発生動向（沖縄県：2020年）	154

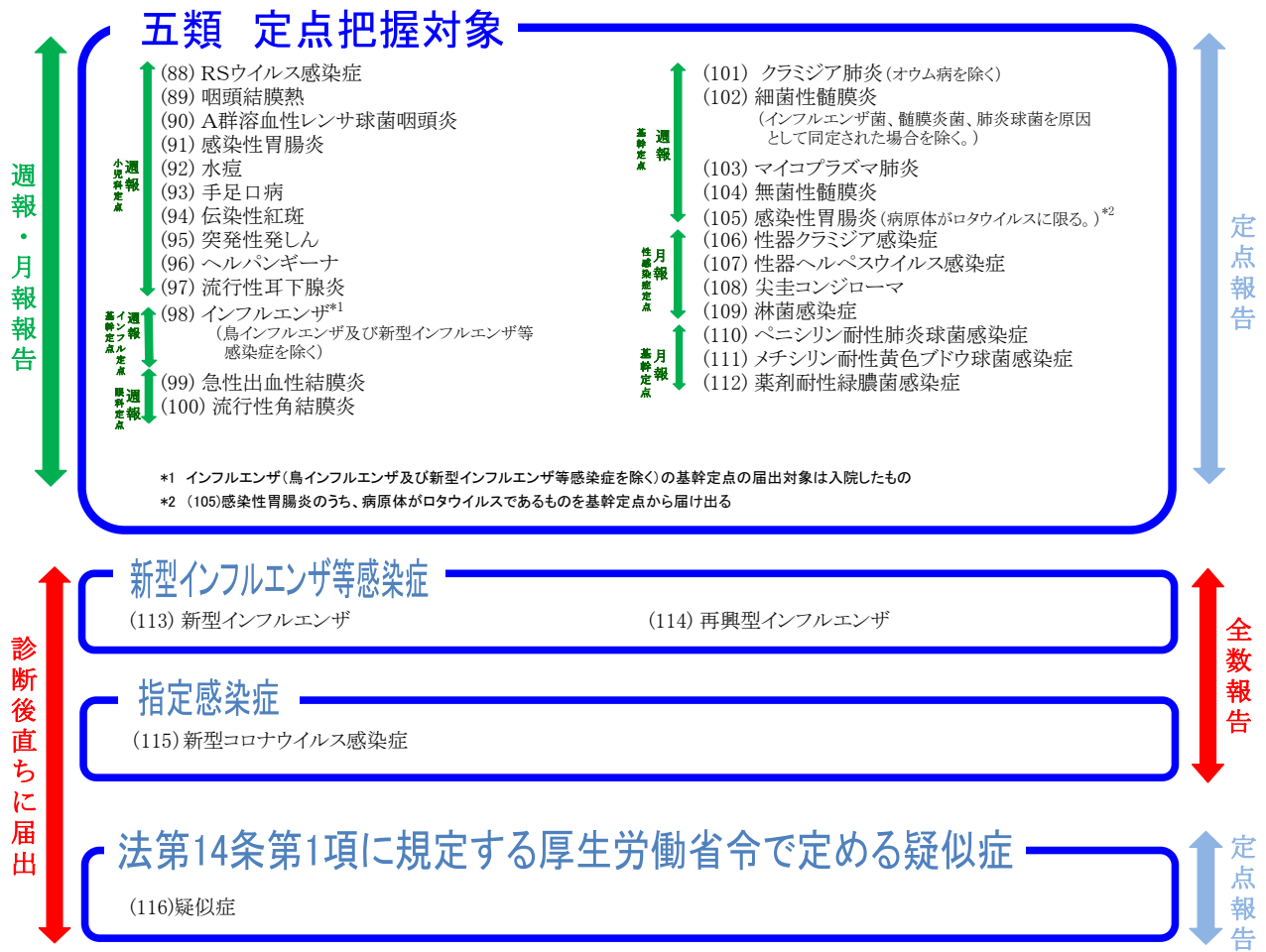
感染症法における届出対象疾患一覧

(2020年12月31日現在)

1 医師による届出対象疾患

○届出基準:「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」





届出は管轄保健所へ

2 獣医師による届出対象疾患と動物

○届出基準:「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第13条第1項の規定に基づく届出の基準について」

感染症法第13条に基づく獣医師が届出を行う感染症と動物

- | | |
|---|---|
| (1) エボラ出血熱(サル) | (6) ウエストナイル熱(鳥類に属する動物) |
| (2) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る(イタチアナグマ、タヌキ及びハクビシン)) | (7) エキノコックス症(犬) |
| (3) ペスト(プレリードッグ) | (8) 結核(サル) |
| (4) マールブルグ病(サル) | (9) 鳥インフルエンザ
(H5N1またはH7N9(鳥類に属する動物)) |
| (5) 細菌性赤痢(サル) | (10) 中東呼吸器症候群(ヒトコブラクダ) |

届出は管轄保健所へ

I 事業の概要

I 事業の概要

沖縄県は 1980 年 7 月から県医師会および定点医療機関の協力のもとに全県的な感染症の報告体制を構築し、疾患の流行状況の把握に努めるべく、感染症サーベイランス事業を厚生省（現厚生労働省）より早く開始した。

厚生省は、1981 年 7 月から感染症の実態を的確に把握するために全国的な感染症サーベイランス事業を開始した。さらに、1987 年 1 月からは新たに「結核・感染症サーベイランス事業」となり、全国の保健所、都道府県（指定都市）、厚生省間がコンピュータオンラインシステムで結ばれ、結核および感染症の情報が迅速かつ的確に利用できるようになった。

感染症サーベイランス事業は、1998 年より感染症発生動向調査事業となり、さらに「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「感染症法」とする。）が 1999 年 4 月から施行され、感染症対策の強化が行われてきた。

2006 年 4 月には、新しい全国オンラインシステムである感染症サーベイランスシステム（NESID）が稼働している。

2020 年末までに届出対象となる感染症は、一類感染症 7 疾患、二類感染症 7 疾患、三類感染症 5 疾患、四類感染症 44 疾患、五類感染症 49 疾患（全数把握 24 疾患、定点把握 25 疾患）、新型インフルエンザ等 2 疾患、指定感染症 1 疾患、法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の計 116 疾患である。

これらの感染症は、医師が患者発生状況を所管保健所に報告し、各保健所からの報告を県地域保健課（現ワクチン接種等戦略課）で集約して国に報告している。衛生環境研究所に設置された感染症情報センターでは、感染症情報の提供を図るため、データの収集および提供を行っている。県地域保健課および各保健所においては、感染症情報センターで処理された集計データおよび全国の還元データを利用し、各関係機関に情報提供をするとともに、感染症の流行状況の把握を行っている。なお、新型コロナウイルス感染症については、2020 年 2 月 1 日より指定感染症として新たに指定され、2020 年 5 月末には、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）が導入された。HER-SYS は、医療機関等での発生届の入力・報告を電子的に行うことができ、各保健所や県、国との間でより迅速に患者情報を共有することができるようになった。

また、衛生環境研究所では、病原体定点などの医療機関から搬入された検体について病原体の検索を行い、得られた結果を各関係機関に情報提供しているが、2016 年 4 月の感染症法の一部改正法の施行に伴い、病原体情報の収集体制が強化された。

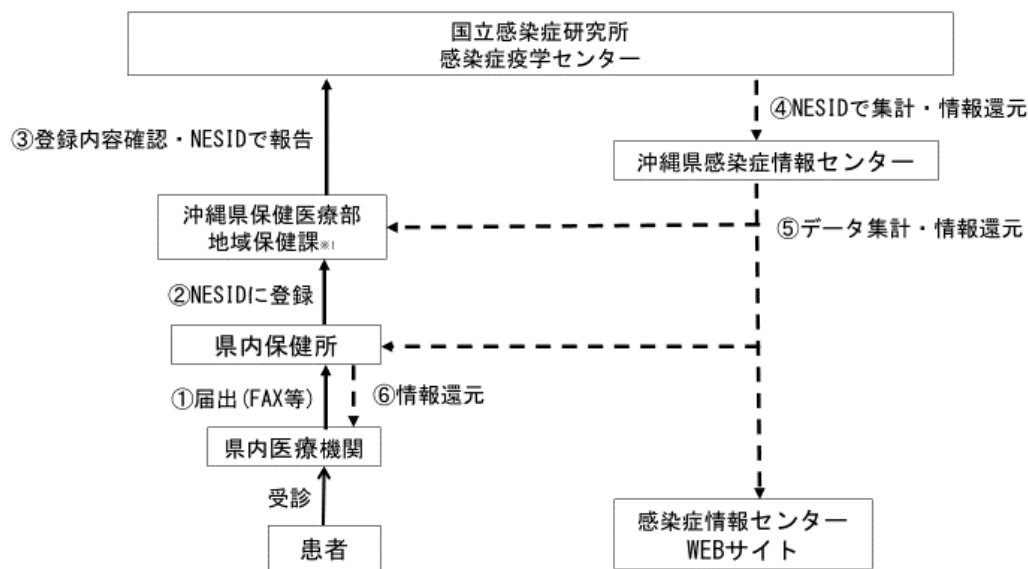
【沖縄県感染症情報センター ウェブサイト】

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

【定点医療機関】

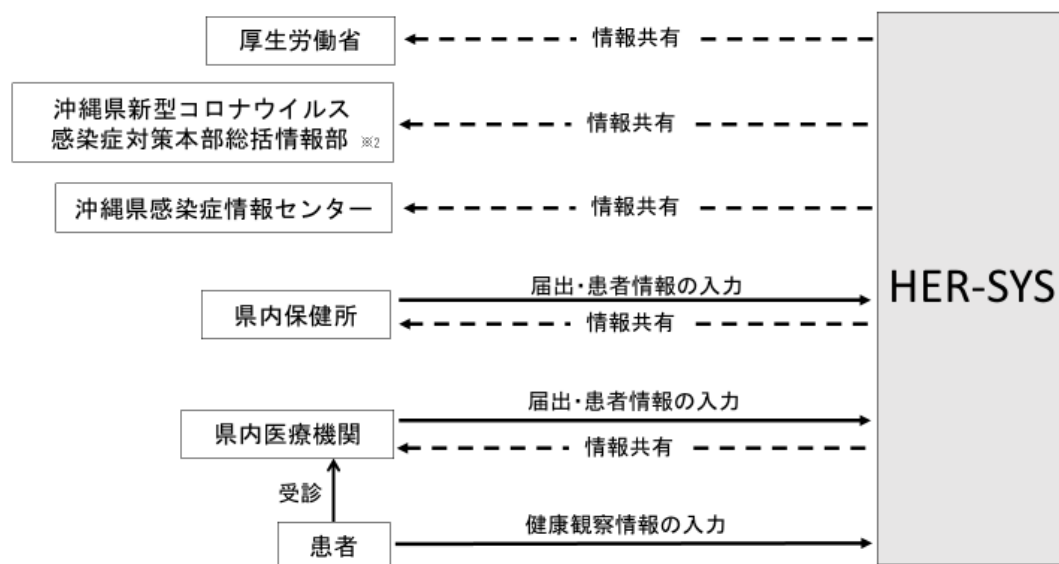
2020 年末時点の県内の定点医療機関は、小児科 34 定点、インフルエンザ 58 定点（小児科 34 定点＋内科 24 定点）、眼科 9 定点、性感染症 12 定点、基幹 7 定点の合計 86 定点である。

患者情報の流れ（NESID）



※1) 2021年5月より沖縄県保健医療部ワクチン接種等戦略課へ業務移管

患者情報の流れ（HER-SYS）



※2) 2021年4月より沖縄県保健医療部感染症対策課へ業務移管

1 県内の保健所別定点数（2020年12月31日現在）

保健所名	小児科 定点 (ア)	内科 定点 (イ)	インフルエンザ 定点 (ア) + (イ)	眼科 定点	性感染症 (STD) 定点	基幹 定点	医療 機関数
①北部保健所	3	2	5	1	1	1	5
②中部保健所	12	8	20	2	4	2	23
③那覇市保健所	7	5	12	1	3	1	10
④南部保健所	8	6	14	3	4	1	16
⑤宮古保健所	2	2	4	1	0	1	5
⑥八重山保健所	2	1	3	1	0	1	3
合計	34	24	58	9	12	7	62

2 感染症発生動向調査事業定点医療機関一覧（沖縄県）

保健所	医療機関名	住 所	全86定点 ^{※1}	34	24	9	12	7
			定点名	小児科	内科	眼科	STD	基幹
北 部	1 県立北部病院	名護市大中2-12-3	小児科、内科、基幹	●	●			●
	2 儀保小児科内科医院	名護市大西2-4-32	小児科	●				
	3 今帰仁診療所	今帰仁村字謝名139	小児科、内科	●	●			
	4 さくら眼科	名護市伊差川310-1	眼科			●		
	5 なかち泌尿器科クリニック	名護市大中5-4-50	STD（泌）				●	
中 部	1 医療法人ユカリア沖縄 かなん病院	宜野座村字漢那469	内科		●			
	2 石川医院	うるま市石川2-21-5	内科		●			
	3 医療法人きんくクリニック	金武町字金武94	内科		●			
	4 岸本内科クリニック	沖縄市登川1-1-24	内科		●			
	5 愛聖クリニック	沖縄市高原5-15-11	内科		●			
	6 よなみね内科	宜野湾市普天間2-4-5	内科		●			
	7 ライフケアクリニック長浜	読谷村字長浜1530-1	内科		●			
	8 ちばなクリニック	沖縄市字知花6-25-15	小児科、内科、STD（泌）	●	●		●	
	9 県立中部病院	うるま市宮里281	小児科、基幹	●				●
	10 みやぎ小児科クリニック	宜野湾市我如古447	小児科	●				
	11 嘉数医院	沖縄市諸見里1-26-2	小児科	●				
	12 大嶺医院	うるま市田場1417	小児科	●				
	13 山田小児科内科医院	うるま市石川東山1-19-11	小児科	●				
	14 もりなが内科・小児科クリニック	北谷町美浜2-7-4	小児科	●				
	15 伊元小児科医院	沖縄市字泡瀬4-39-12	小児科	●				
	16 そけん小児科	読谷村字波平2459	小児科	●				
	17 愛知クリニック	宜野湾市字愛知16-1	小児科	●				
	18 いとむクリニック	宜野湾市伊佐1-10-9	小児科	●				
	19 宮里眼科	うるま市石川東山1-22-2	眼科			●		
	20 ひかり眼科	宜野湾市字愛知45	眼科			●		
	21 中頭病院	沖縄市知花6-25-5	STD（産）、基幹				●	●
	22 うえむら病院	中城村字南上原803-3	小児科、STD（産）	●			●	
	23 中部徳洲会病院	北中城村アワセ土地区画整理事業地内2街区1	STD（泌）				●	
那 覇 市	1 那覇市立病院	那覇市古島2-31-1	小児科、内科、STD（産）、基幹	●	●		●	●
	2 沖縄赤十字病院	那覇市与儀1-3-1	小児科、内科、STD（産）	●	●		●	
	3 沖縄協同病院	那覇市古波蔵4-10-55	小児科、内科	●	●			
	4 西町クリニック	那覇市西3-4-1 アーバンビュー西町	小児科、内科	●	●			
	5 かおる小児科	那覇市字国場724-3 メゾンセブン101	小児科	●				
	6 宮城小児科医院 ^{※2}	那覇市牧志2-16-5	小児科	●				
	7 まんまる子どもクリニック ^{※3}	那覇市宇栄原2-18-8	小児科	●				
	8 安謝小児科クリニック	那覇市安謝215-1 やしま産業ビル1・2F	小児科	●				
	9 真玉橋クリニック	那覇市識名1316-3	内科		●			
	10 石川眼科医院	那覇市泉崎2-3-20	眼科			●		
	11 大浜第一病院 ^{※4}	那覇市天久1000	STD（泌）				●	
	12 Joyレディースクリニックくもじ ^{※5}	沖縄県那覇市久茂地1-8-16	STD（産）				●	
南 部	1 浦添総合病院	浦添市伊祖4-16-1	内科		●			
	2 同仁病院	浦添市城間1-37-12	内科		●			
	3 みゆき小児科	浦添市字前田3-3-8-103号	小児科	●				
	4 たから小児科医院	浦添市大平1-36-5 おながハイツ	小児科	●				
	5 ティーダ子どもクリニック	浦添市城間4-3-10-1	小児科	●				
	6 比嘉眼科病院	浦添市城間4-34-20	眼科			●		
	7 県立南部医療センター・子ども医療センター	南風原町字新川118-1	小児科、内科、STD（泌）、基幹	●	●		●	●
	8 南部徳洲会病院	八重瀬町字外間171-1	内科、STD（泌）		●		●	
	9 友愛医療センター	沖縄県豊見城市字与根50-5	小児科、内科、STD（産）	●	●		●	
	10 わんぱくクリニック	南風原町字津嘉山1674	小児科	●				
	11 与那原中央病院	与那原町字与那原2905	内科		●			
	12 ひめゆりクリニック	糸満市字伊原107-1	小児科	●				
	13 あおぞら小児科	与那原町字上与那原340-1	小児科	●				
	14 安里眼科	糸満市字潮平722	眼科			●		
	15 はえばる眼科医院	南風原町字兼城725	眼科			●		
	16 パークレーレディースクリニック	浦添市当山2-2-11	STD（産）				●	
宮 古	1 県立宮古病院	宮古島市平良字東仲宗根807	小児科、基幹	●				●
	2 ひが小児科医院	宮古島市平良西里781-5	小児科	●				
	3 池村内科医院	宮古島市平良字東仲宗根194	内科		●			
	4 下地眼科医院	宮古島市平良下里577-1	眼科			●		
	5 きしもと内科医院	宮古島市平良字下里1555-1	内科		●			
八 重 山	1 県立八重山病院	石垣市字大川732	小児科、内科、基幹	●	●			●
	2 よしもと子どもクリニック	石垣市登野城1024-1	小児科	●				
	3 宮良眼科医院	石垣市字大川140	眼科			●		

※1 2020年12月31日現在

※2 2020年第2週から第22週まで

※3 2020年第28週から

※4 2020年3月まで

※5 2020年7月から

3 報告週対応表および定点種別定点数（全国）

月	週	平均			週 報				月 報	
					インフルエンザ 定点	小児科 定点	眼科定点	基幹定点	STD定点	基幹定点
		期間			4,932	3,152	694	478	981	479
1月	1	12/30	～	1/5	4,653	2,952	644	475	982	480
	2	1/6	～	1/12	4,965	3,169	694	479		
	3	1/13	～	1/19	4,972	3,175	696	479		
	4	1/20	～	1/26	4,972	3,174	698	479		
	5	1/27	～	2/2	4,968	3,175	699	480		
2月	6	2/3	～	2/9	4,963	3,171	696	479	983	479
	7	2/10	～	2/16	4,968	3,173	698	479		
	8	2/17	～	2/23	4,956	3,168	699	477		
	9	2/24	～	3/1	4,960	3,167	698	478		
3月	10	3/2	～	3/8	4,956	3,166	699	477	976	478
	11	3/9	～	3/15	4,964	3,169	699	478		
	12	3/16	～	3/22	4,946	3,156	699	478		
	13	3/23	～	3/29	4,949	3,160	699	476		
	14	3/30	～	4/5	4,938	3,161	698	479		
4月	15	4/6	～	4/12	4,938	3,153	694	478	983	480
	16	4/13	～	4/19	4,914	3,147	695	477		
	17	4/20	～	4/26	4,934	3,154	698	479		
	18	4/27	～	5/3	4,878	3,121	688	477		
5月	19	5/4	～	5/10	4,928	3,150	696	479	980	480
	20	5/11	～	5/17	4,940	3,154	695	479		
	21	5/18	～	5/24	4,937	3,156	694	479		
	22	5/25	～	5/31	4,945	3,160	696	479		
6月	23	6/1	～	6/7	4,944	3,159	696	479	981	481
	24	6/8	～	6/14	4,950	3,162	697	479		
	25	6/15	～	6/21	4,947	3,157	696	479		
	26	6/22	～	6/28	4,946	3,162	694	478		
	27	6/29	～	7/5	4,949	3,167	697	479		
7月	28	7/6	～	7/12	4,943	3,162	696	479	980	480
	29	7/13	～	7/19	4,943	3,166	697	478		
	30	7/20	～	7/26	4,938	3,157	696	478		
	31	7/27	～	8/2	4,940	3,160	697	479		
8月	32	8/3	～	8/9	4,875	3,123	687	478	986	480
	33	8/10	～	8/16	4,777	3,045	672	477		
	34	8/17	～	8/23	4,930	3,150	694	478		
	35	8/24	～	8/30	4,940	3,162	694	478		
9月	36	8/31	～	9/6	4,946	3,167	693	479	981	480
	37	9/7	～	9/13	4,941	3,160	697	479		
	38	9/14	～	9/20	4,902	3,135	684	478		
	39	9/21	～	9/27	4,937	3,159	698	479		
	40	9/28	～	10/4	4,951	3,164	699	479		
10月	41	10/5	～	10/11	4,948	3,165	697	478	980	479
	42	10/12	～	10/18	4,954	3,169	698	479		
	43	10/19	～	10/25	4,948	3,164	699	479		
	44	10/26	～	11/1	4,941	3,161	694	479		
11月	45	11/2	～	11/8	4,944	3,166	697	479	982	480
	46	11/9	～	11/15	4,950	3,168	698	479		
	47	11/16	～	11/22	4,928	3,157	693	479		
	48	11/23	～	11/29	4,940	3,159	697	479		
	49	11/30	～	12/6	4,947	3,166	695	479		
12月	50	12/7	～	12/13	4,947	3,163	697	479	981	480
	51	12/14	～	12/20	4,942	3,163	699	479		
	52	12/21	～	12/27	4,923	3,153	692	478		
	53	12/28	～	1/3	4,844	3,094	678	479		

Ⅱ 報告の概要

Ⅱ 報告の概要

2020 年における沖縄県での報告は、一類感染症が 0 人、二類感染症が 330 人、三類感染症が 26 人、四類感染症が 39 人、五類感染症が 19,262 人（全数把握疾患：217 人、定点把握疾患：19,045 人）、指定感染症が 5,477 人であり、対象感染症 116 疾患の合計は 25,134 人であった。

五類感染症定点把握疾患は、週単位報告（週報）と月単位報告（月報）に大別され、週報はインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点報告に、月報は性感染症（STD）定点と基幹定点報告に細分類される。なお、2020 年は、週報が 2019 年 12 月 30 日～2021 年 1 月 3 日までの 53 週分、月報が 2020 年 1 月 1 日～12 月 31 日までの 12 ヶ月分である。

1 全数把握感染症（90 疾患）の報告状況

2020 年に県内で報告された全数把握感染症は 22 疾患で 6,089 人である。

注目された感染症は以下のとおりである。

（1）新型コロナウイルス感染症（指定感染症）

県内では 2020 年 2 月 14 日（第 6 週）に初めて感染者が確認されて以降、2020 年第 53 週までに 5,477 人の感染が確認・報告された。詳細は V 参考資料の新型コロナウイルス感染症の発生動向（沖縄県：2020 年）に掲載。

（2）チクングニア熱（四類感染症）

2020 年は 1 人の報告があった。これは 2011 年 2 月 1 日に四類感染症に追加されて以降、県内では初めての報告だった。

2 五類定点把握感染症（週報 18 疾患、月報 7 疾患）の報告状況

（1）週報

ア．インフルエンザ／小児科定点

2020 年に県内で報告されたインフルエンザ及び小児科定点対象の疾患を年間定点当たり報告数が多かった順に並べると、上位 3 疾患はインフルエンザ、感染性胃腸炎、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。また、2020 年は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎を除く疾患は、前年より報告数が少なかった。

インフルエンザの報告数は 8,197 人、定点当たり報告数は 141.74 人であり、前年比 18.1%だった。2019 年第 52 週に発令された注意報は年を跨ぎ、2020 年第 8 週に基準値を下回って解除された。

感染性胃腸炎の報告数は 2,330 人、定点当たり報告数は 68.75 人であり、前年比 44.6%だった。2020 年は警報レベルの開始基準値 20 を上回る週はなかった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 2,291 人、定点当たり報告数は 67.56 人であり、前年比 102.1%だった。2020 年は警報レベルの開始基準値 8 を上回る週はなかった。

イ. 眼科定点

県内の急性出血性結膜炎の報告数は 0 人だった。

流行性角結膜炎の報告数は 206 人、定点当たり報告数は 22.82 人であり、前年比 28.5%だった。

ウ. 基幹定点

県内の細菌性髄膜炎の報告数は 25 人、定点当たり報告数は 3.55 人であり、前年比 146.1%だった。

無菌性髄膜炎の報告数は 34 人、定点当たり報告数は 4.84 人であり、前年比 67.8%だった。

マイコプラズマ肺炎の報告数は 43 人、定点当たり報告数は 6.12 人であり、前年比 44.6%だった。

クラミジア肺炎の報告数は 1 人、定点あたり報告数は 0.14 人であり、前年比 10.9%だった。

感染性胃腸炎（ロタウイルス）の報告数は 49 人、定点あたり報告数は 6.99 人であり、基幹定点疾患の中で最も報告数が多かった。また、前年比は五類定点把握疾患の中で最も大きい 212.5%だった。

(2) 月報

ア. 性感染症（STD）

県内で報告された性感染症の報告数はいずれの疾患でも前年を上回った。

性器クラミジア感染症の報告数は 292 人、定点当たり報告数は 24.68 人であり、性感染症疾患の中で最も報告数が多かった。前年比は 114.8%だった。

性器ヘルペスウイルス感染症は報告数 121 人、定点当たり報告数 10.20 人であり、前年比 133.2%だった。

尖形コンジローマは報告数 53 人、定点当たり報告数 4.50 人であり、前年比 135.1%だった。

淋菌感染症は報告数 42 人、定点当たり報告数 3.54 人であり、前年比 146.3%だった。

イ. 基幹定点

県内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症の報告数は 479 人、定点当たり報告数が 68.43 人であり、前年比 87.7%だった。

ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症は報告数 61 人、定点あたり報告数 8.71 人であり、前年比 62.9%だった。

薬剤耐性緑膿菌感染症は報告数 1 人、定点あたり報告数 0.14 人であり、前年比 100%だった。

3 週別患者発生状況

(1) 報告数一覧表（沖縄県）

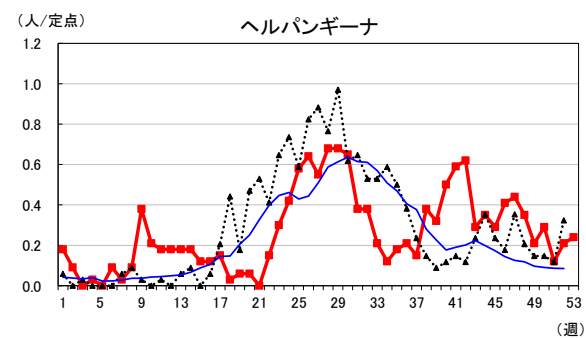
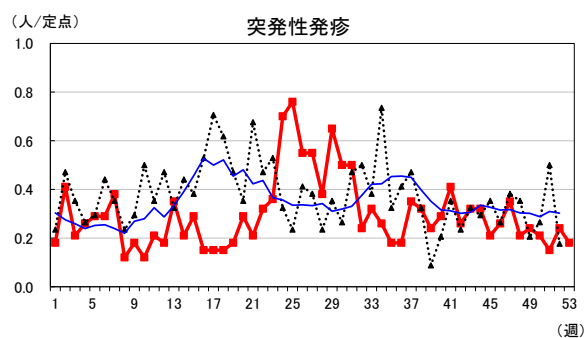
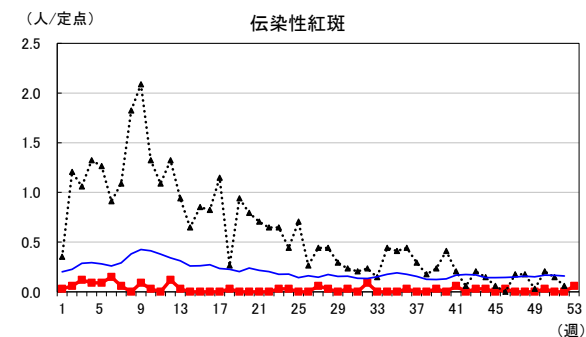
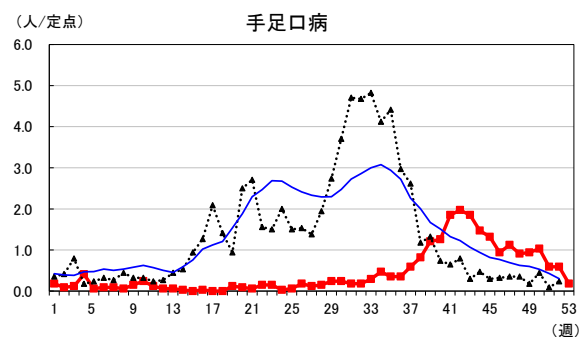
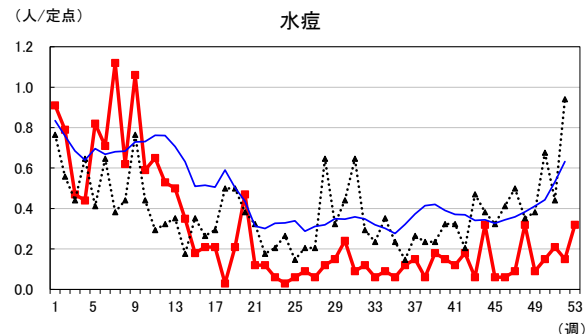
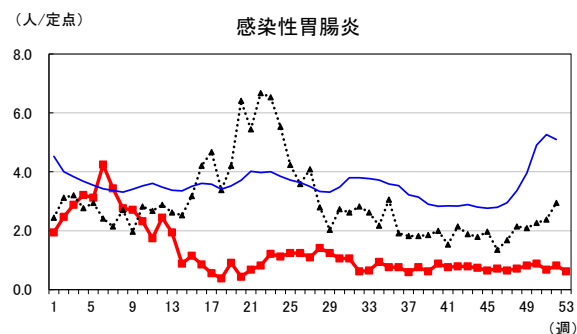
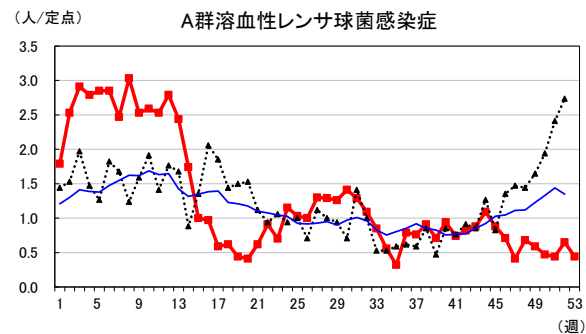
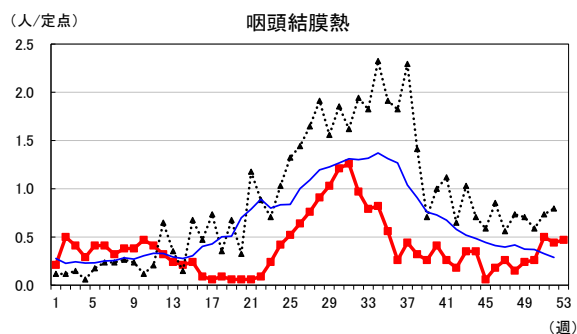
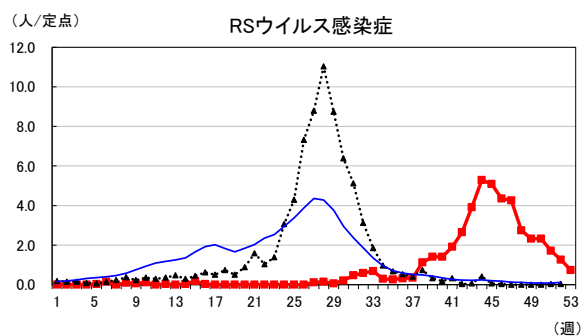
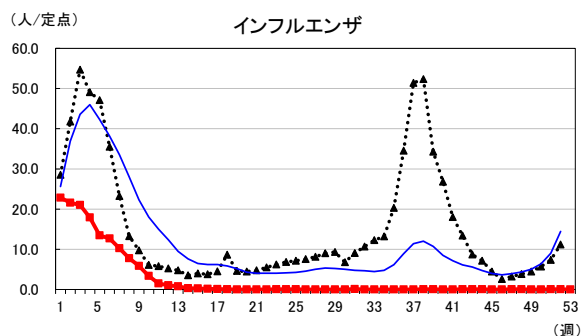
	疾患名	報告数 (人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点当たり報告数 前年比 (%)
		2019年	2020年	2019年	2020年	
小児科定点	インフルエンザ	45,357	8,197	782.89	141.74	18.1
	RSウイルス感染症	2,569	1,588	75.66	46.71	61.7
	咽頭結膜熱	1,555	720	45.83	21.23	46.3
	A群溶血性レンサ球菌感染症	2,243	2,291	66.14	67.56	102.1
	感染性胃腸炎	5,230	2,330	154.29	68.75	44.6
	水痘	689	511	20.31	15.13	74.5
	手足口病	2,409	809	71.03	23.84	33.6
	伝染性紅斑	1,039	49	30.62	1.47	4.8
	突発性発疹	666	534	19.63	15.82	80.6
	ヘルパンギーナ	513	480	15.20	14.25	93.8
	流行性耳下腺炎	152	129	4.56	3.87	84.9
眼科定点	急性出血性結膜炎	3	0	0.33	0.00	—
	流行性角結膜炎	720	206	79.99	22.82	28.5
基幹定点	細菌性髄膜炎	17	25	2.43	3.55	146.1
	無菌性髄膜炎	50	34	7.14	4.84	67.8
	マイコプラズマ肺炎	96	43	13.71	6.12	44.6
	クラミジア肺炎	9	1	1.29	0.14	10.9
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	23	49	3.29	6.99	212.5

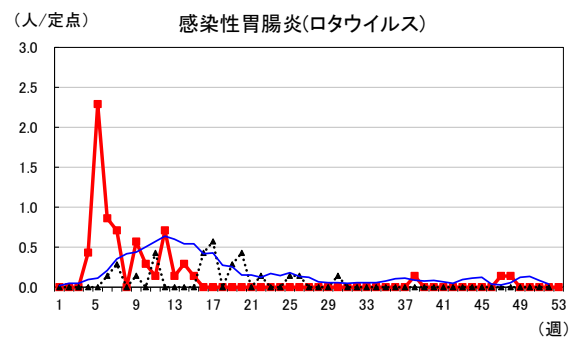
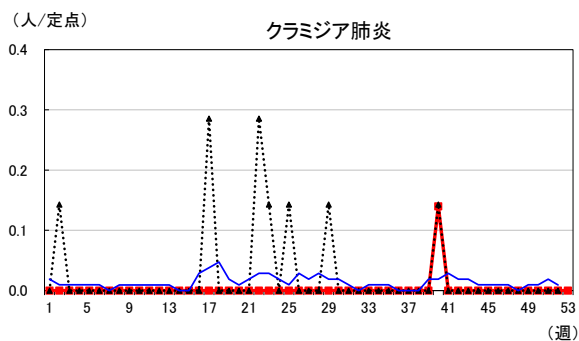
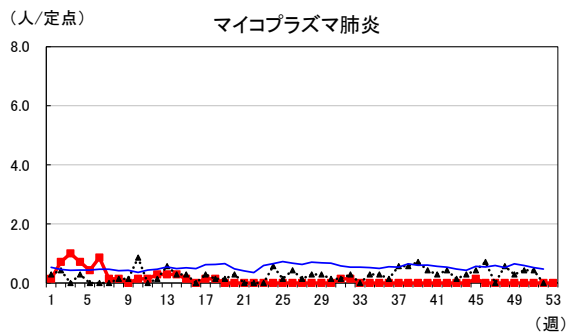
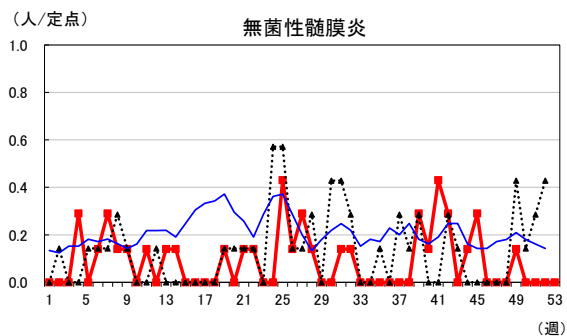
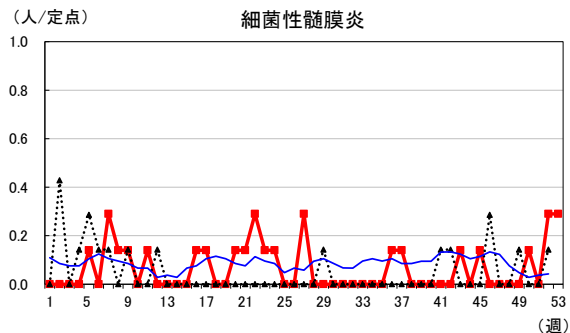
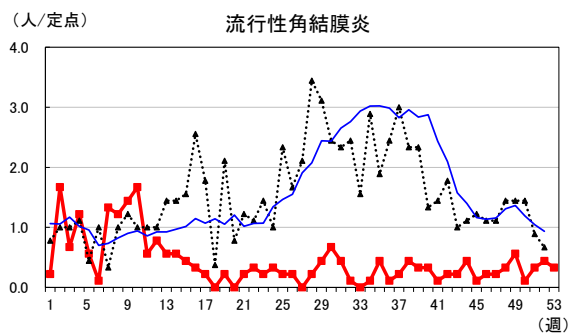
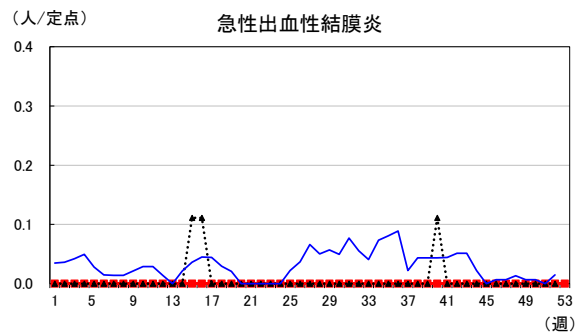
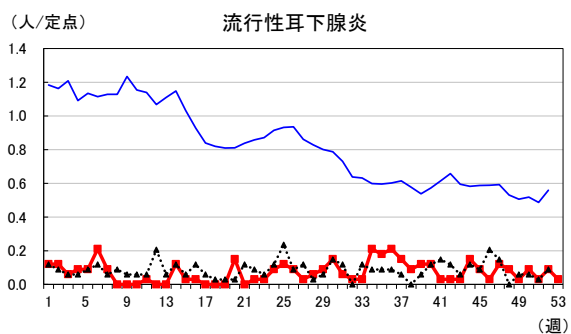
(2) 報告数一覧表（全国）

	疾患名	報告数 (人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点当たり報告数 前年比 (%)
		2019年	2020年	2019年	2020年	
小児科定点	インフルエンザ	1,876,083	563,488	379.77	114.25	30.1
	RSウイルス感染症	140,093	18,097	44.39	5.74	12.9
	咽頭結膜熱	75,449	35,125	23.91	11.14	46.6
	A群溶血性レンサ球菌感染症	355,082	200,223	112.51	63.52	56.5
	感染性胃腸炎	809,153	420,039	256.39	133.26	52.0
	水痘	56,799	31,768	18.00	10.08	56.0
	手足口病	402,529	18,364	127.54	5.83	4.6
	伝染性紅斑	108,223	18,247	34.29	5.79	16.9
	突発性発疹	64,521	65,537	20.44	20.79	101.7
	ヘルパンギーナ	97,069	25,292	30.76	8.02	26.1
	流行性耳下腺炎	15,153	8,073	4.80	2.56	53.3
眼科定点	急性出血性結膜炎	343	185	0.49	0.27	55.1
	流行性角結膜炎	23,077	9,081	33.25	13.09	39.4
基幹定点	細菌性髄膜炎	455	389	0.95	0.81	85.3
	無菌性髄膜炎	815	464	1.70	0.97	57.1
	マイコプラズマ肺炎	6,080	3,534	12.69	7.39	58.2
	クラミジア肺炎	94	54	0.20	0.11	55.0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4,703	251	9.82	0.53	5.4

(3) 定点あたり報告数グラフ一覧 (沖縄県)

— 2020年 ····· 2019年 — 過去5年間の平均
 *過去5年間の平均:前週、当該週、後週の合計15週の平均

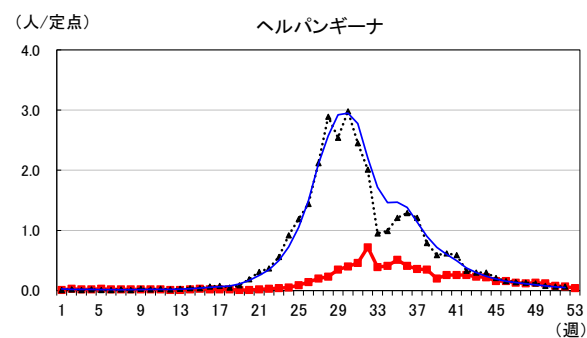
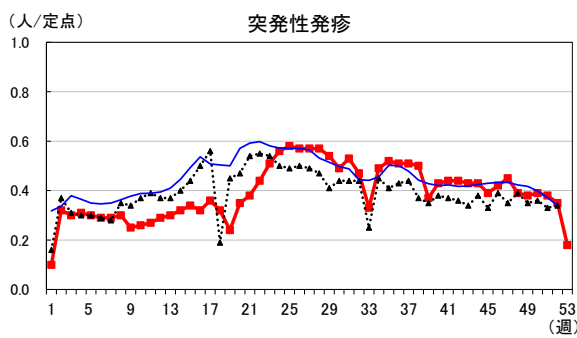
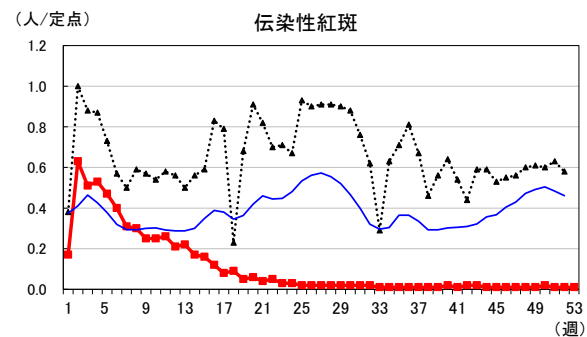
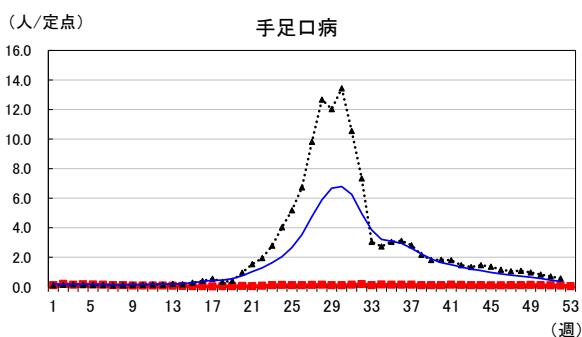
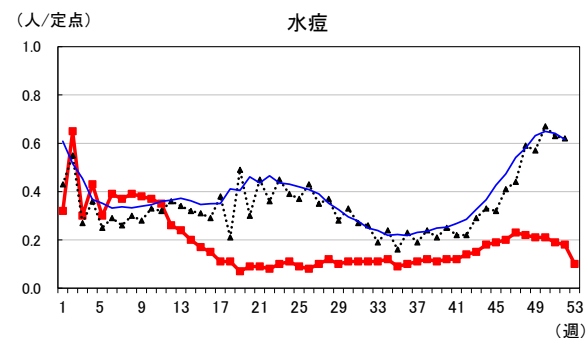
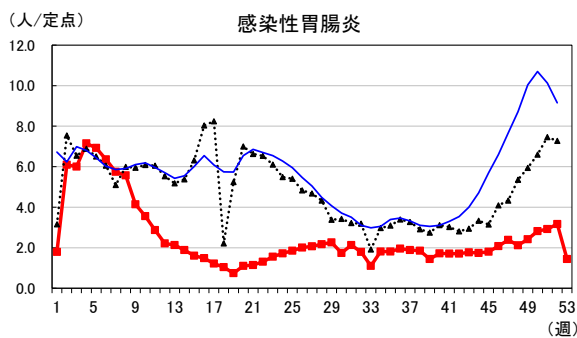
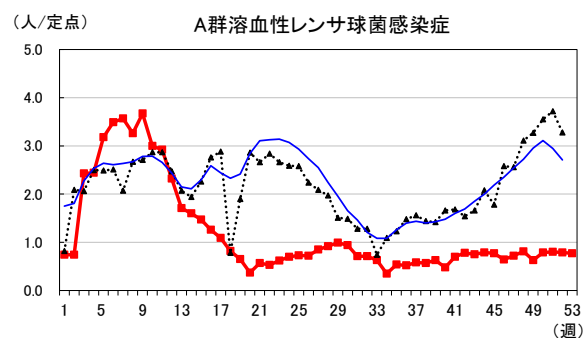
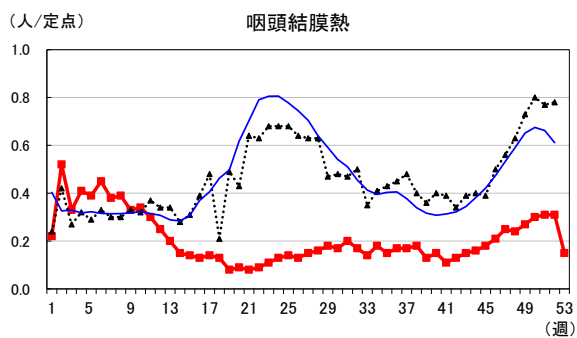
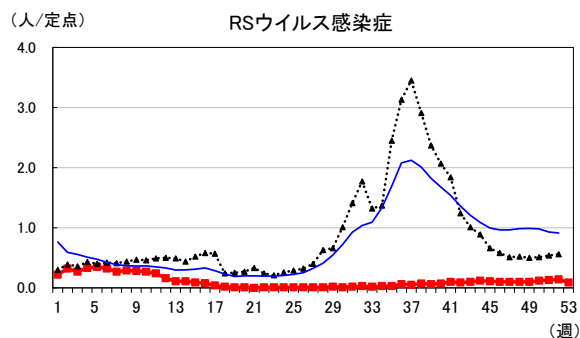
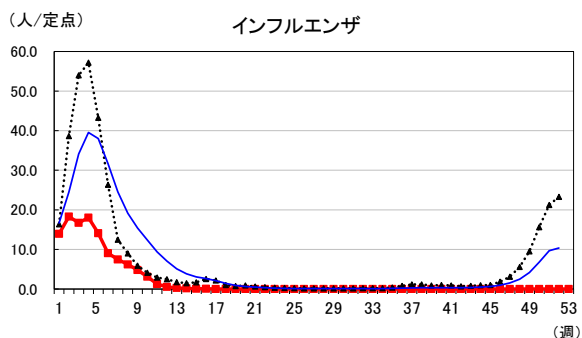


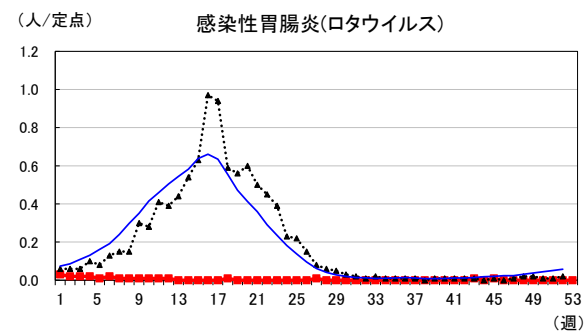
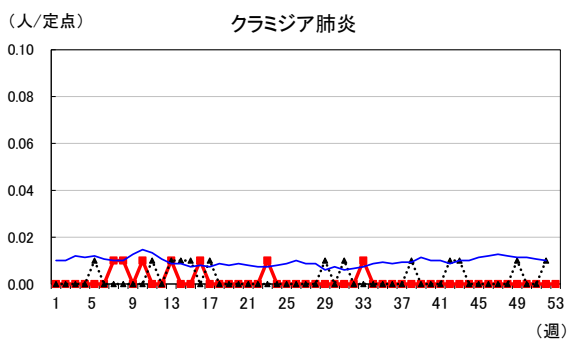
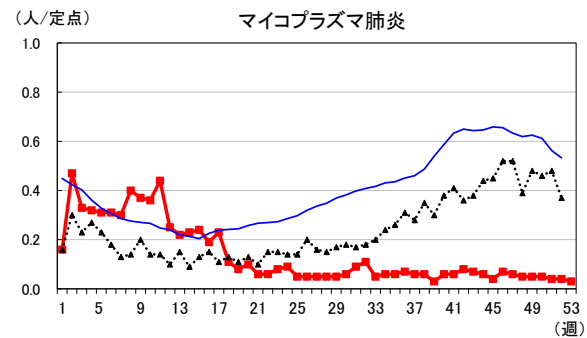
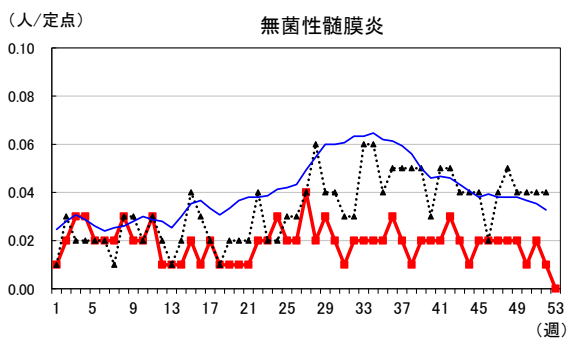
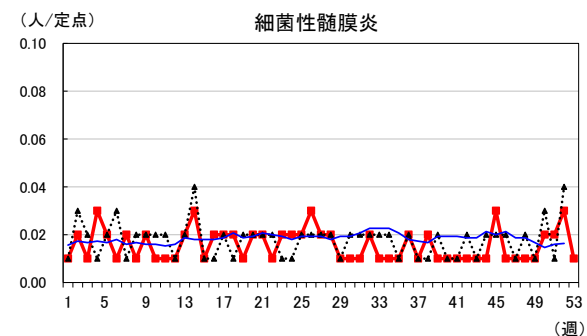
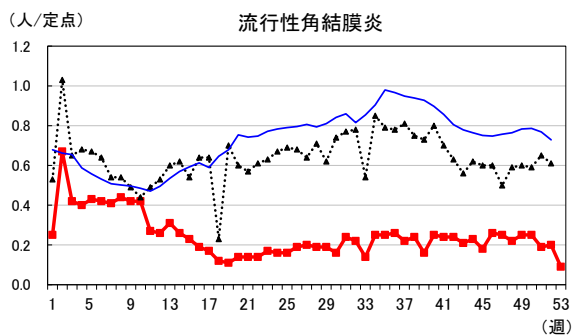
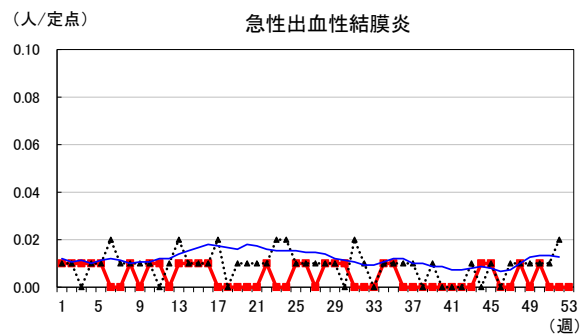
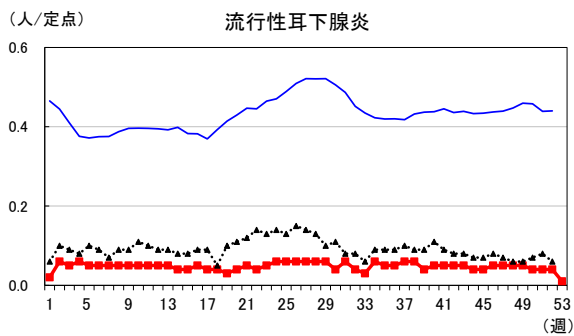


(4) 定点あたり報告数グラフ一覧 (全国)

— 2020年 2019年 — 過去5年間の平均

*過去5年間の平均：前週、当該週、後週の合計15週の平均





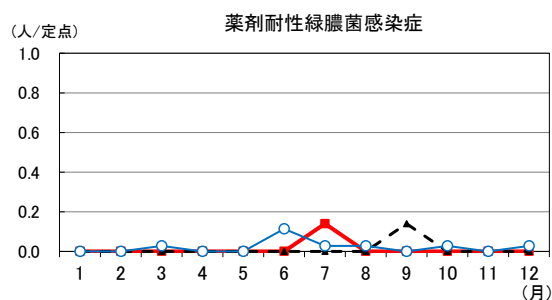
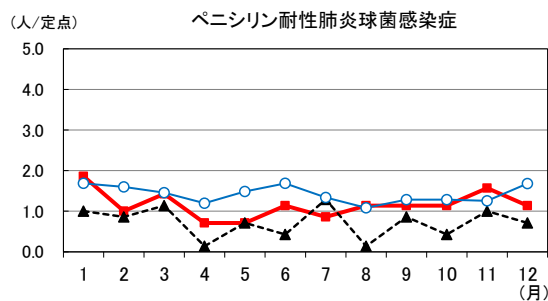
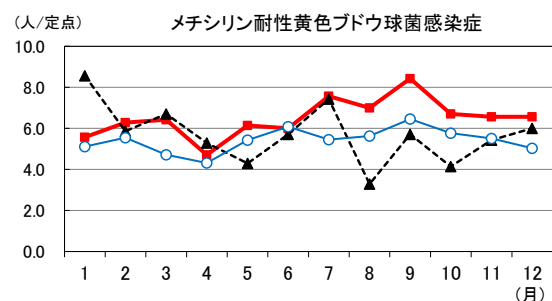
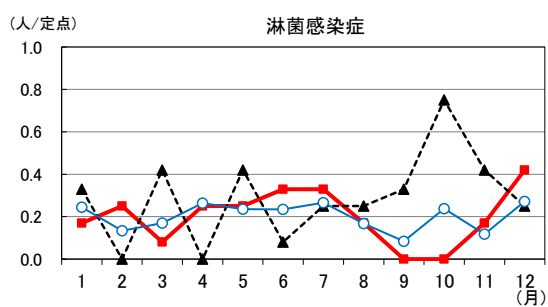
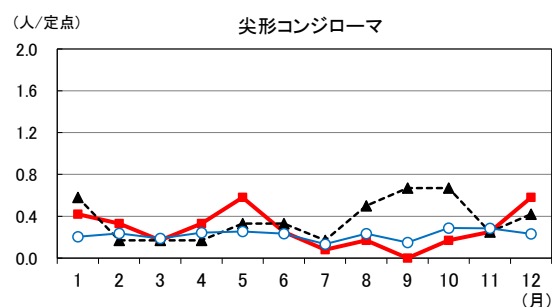
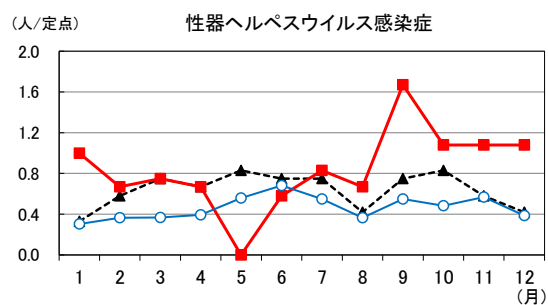
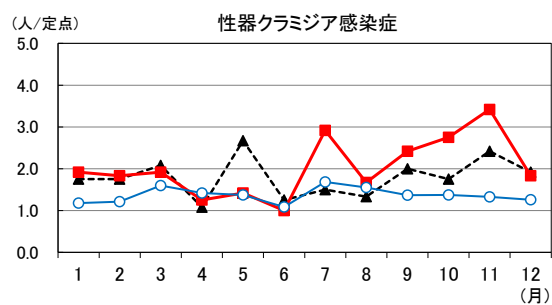
4 月別患者発生状況

(1) 報告数一覧表 (沖縄県)

	疾患名	報告数(人)		定点あたり報告数 (人/定点)		定点あたり報告数 前年比 (%)
		2019年	2020年	2019年	2020年	
STD	性器クラミジア感染症	258	292	21.50	24.68	114.8
	性器ヘルペスウイルス感染症	92	121	7.66	10.20	133.2
	尖形コンジローマ	40	53	3.33	4.50	135.1
	淋菌感染症	29	42	2.42	3.54	146.3
基幹 定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	546	479	77.99	68.43	87.7
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	97	61	13.84	8.71	62.9
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	0.14	0.14	100.0

(2) グラフ一覧 (沖縄県)

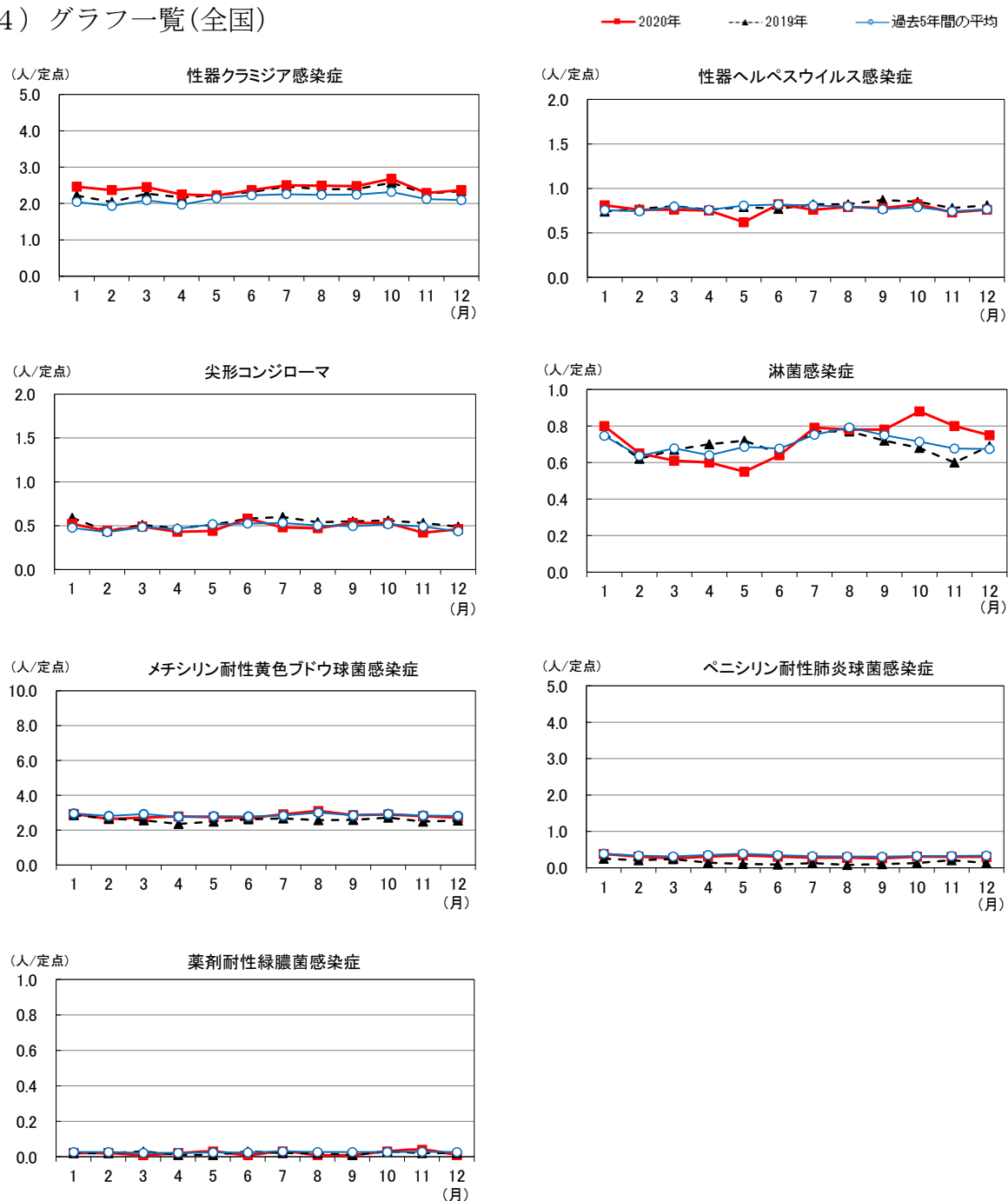
—■— 2020年 -▲- 2019年 —○— 過去5年間の平均



(3) 報告数一覧表（全国）

	疾患名	報告数(人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点あたり報告数 前年比 (%)
		2019年	2020年	2019年	2020年	
STD	性器クラミジア感染症	27,221	28,381	27.69	28.93	104.5
	性器ヘルペスウイルス感染症	9,413	9,000	9.58	9.17	95.7
	尖形コンジローマ	6,263	5,685	6.37	5.80	91.1
	淋菌感染症	8,205	8,474	8.35	8.64	103.5
基幹 定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	16,241	14,940	33.84	31.19	92.2
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1,754	879	3.65	1.84	50.4
	薬剤耐性緑膿菌感染症	127	116	0.26	0.24	92.3

(4) グラフ一覧(全国)



MEMO